

看護師特定行為徽章報告（第1期生）

令和2年4月24日に、病院長室において、本院の看護師特定行為研修の第1期修了生から、大屋病院長への徽章報告が行われました。

冒頭、第1期修了生との懇談が行われ、大屋病院長から、「研修で身に着けた実力を現場で発揮し、大学病院の医療の質の向上に貢献してほしい。ロールモデルとして後輩たちの憧れになると、看護師特定行為制度が本院に広まると思う。

また、医師の働き方改革では、医師自身の変化が求められており、周りからその変化を手助けしてほしい。皆さんに期待している。」とのお話がありました。

懇談の後、第1期修了生へ「看護師特定行為研修」の徽章が授与され、修了生を代表して大城真須美 看護師から「研修をとおして、医師の知識の深さ、患者への強い責任感に感銘を受けた。今回学んだことを、患者さんのため、また医師の力になれるよう、頑張っていきたい。」と力強い挨拶がありました。1期生は、本院の看護師特定行為研修修了生のロールモデルとして、更なる活躍が期待されます。

